

議会だより



9月定例会

**徹底
検証**

どう活かされた!?私たちの税金

2

進出企業が未定でも造成を進めるのか

ほか〈10人が一般質問〉

10

調査報告と町への提言

委員会調査

20

元気いっぱい Vサイン。(いちょうの実幼稚園)

徹底 検証

どう活かされた!? 私たちの税金



健康は日ごろの健診から

問 全国的に増加しているといわれる生活保護世帯について、本町の状況は。

保健福祉課参事 21年度末で約100世帯140人です。世帯の状況は一人暮らしや母子家庭が多いようです。

問 保育所経費(約3億9000万円)の人員費の割合と保育士の臨時職員の割合は。また、県の最低賃金が12円引き上げ

となったが、本町では上げないのか。

保健福祉課班長 人員費の割合は約80%で臨時職員の割合は約48%です。臨時保育士の時給は現在900円で、2年連続で引き上げをしています。

問 国民健康保険制度は国が決めているが、医療費の増加を抑制するために、税の負担ではなく、受診時の個人負担を増やす考えはないか。

保健福祉課長 大変難しい問題ではありますが、この制度そのものが相互扶助制度であります。それぞれの負担を少なくし、皆で助け合う制度が今後必要と考えます。助成金が年々減っているのに、増額を市町村全体で要望していきたくないと考えています。

問 乳がん・子宮頸がんの無料検診を実施したがその結果は。

保健福祉課班長 国の施策として助成クーポン券を乳がん対象者1299人、子宮頸がん対象者1030人に配布しました。受診率は乳がんが381人で約29%、子宮頸がんが253人で約25%になっていきます。どちらも若い方の検診率が上がり、疑いのある方も発見されていると伺っています。

..... 主な使い道

- 中央児童センター等建設事業経費 2億9,498万円
- 健康増進事業費 5,391万円
- 介護予防拠点施設管理経費 2,534万円



児童福祉の拠点となる中央児童センター

問 各種障がい者福祉サービスを利用する方が減っているのは、サービス内容が理解されず周知方法が悪いからである。障がい者の個人状況や要望を把握するため、保健師等が訪問して、サービスの内容や状況をみて、福祉サービスの利用増を図ってどうか。

保健福祉課長 21年度から経費の関係で個人通知から広報による周知に変更した影響もあります。今後、訪問による状況把握や個人通知などで福祉サービスの利用促進を図りたいと思います。

9月定例会は9月2日から9月17日までの16日間の会期で開催されました。町から提出された議案は平成21年度一般会計決算認定など27件で、いずれも慎重審議の結果すべて原案のとおり可決しました。

決算認定では特別委員会を設置し、関係課長や担当者に出席を求め、平成21年度の各種会計決算を審査しました。

一般質問では10人の議員が町の考えを質しました。

決算審査特別委員会質疑

保健・福祉

..... 主な使い道

- 企業誘致対策費 1億4,099万円
- 商工振興事務経費 9,277万円
- わたり温泉鳥の海管理運営費 3億2,465万円

農政・商工

問 イノシン被害の面積と被害額は5ヶ月前か。

産業観光課副班長 被害面積は70aで被害額は約93万円です。

問 農業教育支援事業で教育現場からの声は。

産業観光課副班長 「今後も続けてほしい」「食に対する安全・安心が実感できた」などの声がありました。

業しています。改修費は1件あたり100万円です。

問 吉田中部地区のほ場整備事業の進捗状況と投資額は。
産業観光課副班長 平成21年度から23年度まで調査計画事業（用水・排水計画、生き物調査）を実施、23年度に権利者からの同意、24年度に採択の方向で進行中です。
投資額は平成19年度から21年度まで総額1139万円、22年度は572万円です。

問 空き店舗事業の利用状況と事業費は。
産業観光課長 平成12年度からの事業で6件の申請があり、半数が現在営業しています。



荒浜漁港水産まつり

問 わたり温泉鳥の海の収入全体に占める利用収入の割合は何か。
産業観光課副班長 利用収入の割合は97・4%です。
問 ふれあい市場との賃貸契約は売上、面積割と2本立てにしないのか。
わたり温泉鳥の海所長 使用料は売上げの3%ですが、来年度に向けて面積割、光熱費を反映させた使用料で算定したいと考えています。

..... 主な使い道

- 中学生海外派遣事業補助金 319万円
- 町民乗合自動車運行事業経費 6,159万円
- 定額給付金事業 5億4,346万円

不法投棄などの報告を行っています。

問 中学生海外派遣事業について、倍率、選考方法はどうか。
企画財政課副班長 倍率は募集20名に対して30名で1・5倍です。選考は、国際交流実行委員会で行い、まず作文試験、2回目に面接試験を実施しています。

問 町民乗合自動車「さざんか号」について、行政評価をどう行っているのか。
企画財政課副班長 今後、路線の見直し、休日の運行、デマンドバスについて検討します。

問 町有林管理について、下草刈りなどは特定の人が計画的に管理しているのか。
産業観光課参事 一の坂南猿田、雪穴は、年間を通じて2名の方に側溝の泥上げ、枝落としなどを委託しています。大畑浜、吉田浜海岸については、巡視員6名でごみの

飲料水検査等も学校で実施しています。今後とも安全確保に努めます。
問 三十三間堂官衙遺跡、発掘作業の終了予定は。
郷土資料館副班長 あと2年くらいは発掘調査を行い、整備事業などに入りたいと思います。
問 給食に巨理産の食材を18品目から23品目へ増やすと聞いたが、実際に使用されたのか。
給食センター所長 地場産品の増については、24年度目標に現在取り組んでいます。巨理産の大豆で作った豆腐、油揚げなどが増えてきています。

..... 主な使い道

- ごみ処理経費 2億8,287万円
- 太陽光発電システム設置補助金 1,734万円
- クリーンエネルギー自動車普及促進補助金 1,100万円

生活・環境



新しく購入した29人乗りマイクロバス

問 公害対策の公共水域水質調査の中に鳥の海環境面から底質の項目を追加してはどうか。
町民生活課副班長 今後の問題として協議検討していきます。

問 ごみ処理経費が昨年度より2523万円削減されたが、どのように周知をしたか。
町民生活課副班長 各家庭において雑がみの分別が

教育・文化

..... 主な使い道

- 巨理小学校西校庭整備事業 6,651万円
- 学校給食センター事業費 1億8,487万円
- 図書館郷土資料館管理費 4,006万円

問 就学援助の要保護・準要保護の扶助費は。
学務課副班長 小学校は約771万円、中学校は約616万円を就学援助費として支出しています。
問 小中学校の飲料水について、どのような点検をされたのか。
学務課副班長 飲料水の安全確保のため、貯水槽清掃保守点検を年1回実施しています。蛇口からの

飲料水検査等も学校で実施しています。今後とも安全確保に努めます。
問 三十三間堂官衙遺跡、発掘作業の終了予定は。
郷土資料館副班長 あと2年くらいは発掘調査を行い、整備事業などに入りたいと思います。
問 給食に巨理産の食材を18品目から23品目へ増やすと聞いたが、実際に使用されたのか。
給食センター所長 地場産品の増については、24年度目標に現在取り組んでいます。巨理産の大豆で作った豆腐、油揚げなどが増えてきています。

収入確保はできたのか!?

問 地方税を取り立てる業務を行う「県地方税滞納整理機構」の実績は。
税務課参事 移管件数55件、金額は約7099万円ですが、実績は36件で約2629万円となっています。
問 公共施設の自動販売機の収入額は。
生涯学習課副班長 1本3円の手数料で、電気料も合わせて29万6960円ほどありました。
問 財産売却収入については。
企画財政課副班長 当初見込みは1000万円でしたが、旭台の土地は230万円、逢隈中泉の土地は購入者がいませんでした。

問 給食費未納の学校数と金額は。
学務課副班長 小中学校6校で合計額は約806万円となっています。
問 給食費滞納者が毎年増えている。徴収方法を抜本的に見直すべきではないか。
学務課副班長 方法はいろいろありますが、それに対し諸問題も絡んできますが、さらに検討します。



国際感覚豊かな人材を

決算内容に3人が総括質疑

災害時要援護者リストは作成済みか

鈴木高行議員 災害時に自分で避難できない方々を救援救護するために、防災組織では住居、氏名、身体状況等最低限の事項を記入した要援護者リストが必要である。町では援護関係組織にどのようなリストを提供し、救援活動の指導をしたのか。

本人の了解が必要、まだ3組織のみ

総務課長 要援護者等の意思により、組織長や民生委員を通じて申請する手挙げ方式を採用してリストの作成を進めていますが、今のところまだ3組織だけです。今年度においても研修会等の機会を活用して一層の推進を図っていきます。

財政指標の位置は

鞠子幸則議員 町の財政運営が健全かどうかを表す主な財政指標は、仙南4市9町（白石市、名取市、角田市、岩沼市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町）の中で、どの位置にあるのか。

すべて上位に

企画財政課長 公債費負担比率は上位から2番目、経常収支比率及び起債制限比率は4番目、地方債現在高比率並びに将来負担比率は5番目、積立金現在高比率は6番目とすべて上位に位置しています。

不納欠損額の増加理由は

小野一雄議員 今日まで税の徴収について懸命に取り組んで来たにもかかわらず、なぜ前年度より不納欠損額が増加したのか。

生活困窮者が40%を占める

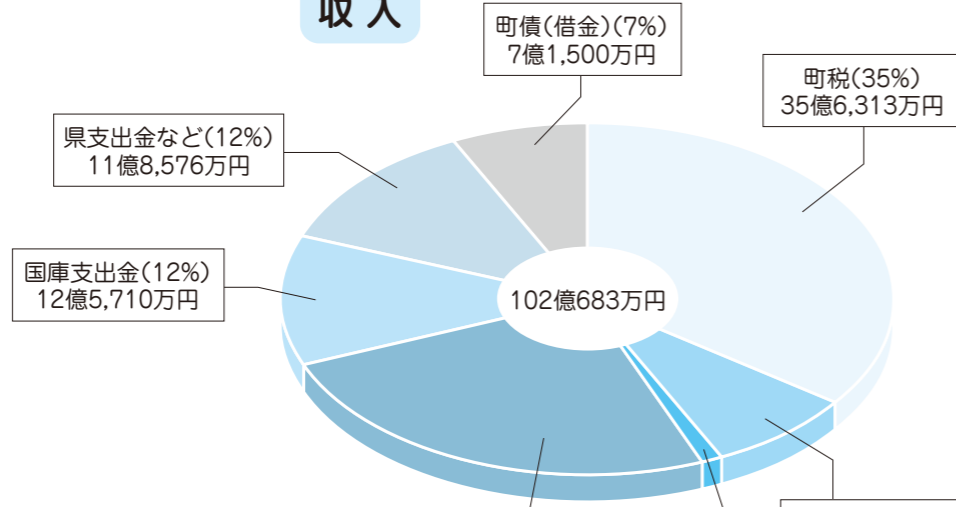
税務課長 不納欠損を理由別に分析すると生活困窮者が多く全体の40%を占め、次に死亡が30%で、推定相続人の相続放棄や生活困窮が原因です。3番目が無財産で生活困窮者が14%、この上位3位で全体の84%を占める状況となっています。

不納欠損とは…

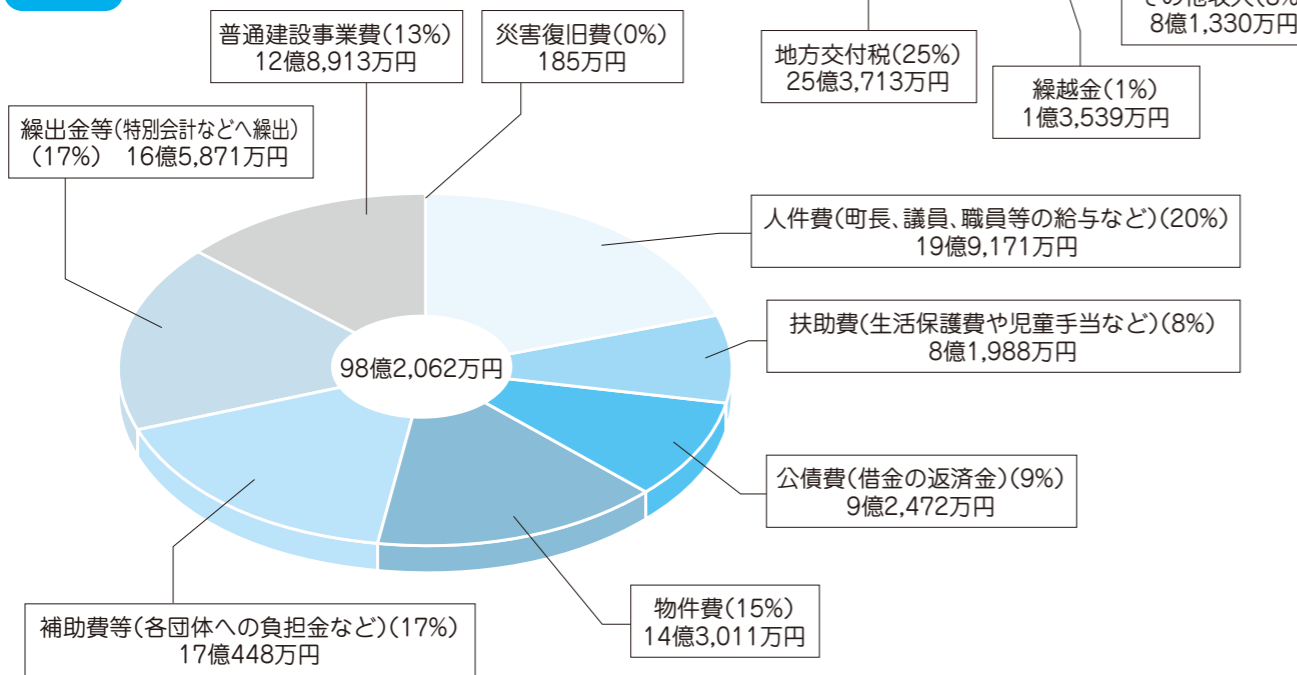
何らかの理由で徴収ができず、今後も徴収の見込みがないため、徴収をあきらめること。

平成21年度 一般会計決算額

収入



支出



平成21年度会計別決算額

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	102億683万円	98億2,062万円	3億8,621万円
国民健康保険	39億3,318万円	36億5,326万円	2億7,992万円
奨学資金貸付	2,680万円	1,161万円	1,519万円
公共下水道事業	19億5,689万円	19億5,103万円	586万円
老人保健	1,264万円	1,260万円	3万円
土地取得	515万円	512万円	3万円
介護保険	18億4,896万円	17億9,953万円	4,942万円
介護認定審査会	616万円	616万円	0
わたり温泉鳥の海	3億7,147万円	3億6,753万円	394万円
後期高齢者医療	2億4,261万円	2億4,181万円	80万円
工業用地等造成事業	13億4,237万円	11億5,317万円	1億8,920万円
企業会計			
水道事業			
・収益的収支	8億5,436万円	8億3,167万円	2,269万円
・資本的収支	3億1,592万円	5億5,557万円	2億3,964万円

監査委員の審査意見



代表監査委員 齋藤 功氏

平成21年度の決算状況は、緊急雇用創出事業、定額給付金、地域活性化交付金事業、中央児童センター建設、工業用地等造成事業などで、前年度に比べて歳入歳出ともに増加となっています。

町税収入が減少する中、行財政改革による人件費の削減、事業の厳選や負担金等の減、地方交付税、臨時財政対策債の増加などにより、実質収支は黒字で基金残高は増加となっています。

地方債(借金)については一般会計、公共下水道事業特別会計は減少となりましただが、新規に国民健康保険特別会計、工業用地等造成事業特別会計の借入により地方債残高は増加となりました。

本町は、本年度も地方債、企業債及び償還利子など多額の経常的経費があります。

今後も住民の福祉増進を図るため、財政の長期的な収支均衡確保に留意しながら、引き続き健全にして効率的な行財政の運営に努められるよう強く要望します。



わたり温泉

企業会計の導入を

「現在のところ不必要」

問 わたり温泉鳥の海の会計について、企業会計（発生主義に基づく複式簿記方式を採用、決算書として予算決算対照表のほか損益計算書、貸借対照表などが中心的な書類となる）を導入してはどうか。

町長 観光事業は、地方公営企業法の非適用事業に分類され、現在のところ損益計算書、貸借対照表等の作成は必要とされていません。特別会計として運営し、毎年6月と12月の半期ごとに財政状況を「広報わたり」で報告しています。現在これらに準じた決算を行っており、今後とも健全経営に努めます。

工業用地

進出企業が未定でも造成を進めるのか

「企業進出のめどが立ってから」

問 未造成地22・6haの造成工事は、進出企業が未定でも実施するのか。

町長 工場用地32・6ha全面積を1社に売り払いたいと考えています。残りの造成工事については、企業進出のめどが立ち、手続きを踏まえたいと考えています。良好な状態を保ちながら、雑草が生えない程度に盛土工事ができないか県と協議中です。

問 工場進出撤退に至る一連の経緯を、どのように整理、総括、反省されたか。



一般質問

靴子幸則議員

児童虐待防止の取り組みは

「地域ぐるみで対応」



入場者数60万人を突破した「わたり温泉鳥の海」

問 今後、児童虐待防止にどう取り組むのか。

町長 現在実施している「要保護児童対策部会」を中心に取り組んでいきます。虐待などの情報提供や相談などに関する啓蒙を図り、行政機関だけでなく地域ぐるみで対応できるように取り組んでいきます。

町民意向調査

後期計画にどう反映するのか

「審議会で十分検討」

問 町民意向調査を第四次総合発展計画後期基本計画にどう反映させるのか。

町長 今回の町民意向調査は、後期基本計画策定にあたり、町民の意識・意向を把握し、厳しい財政状況の中で今後のまちづくりを重点的かつ効率的に進めるための基礎資料を得るために行いました。町民の中から2000人を無作為に抽出し、1086人が回答し、回収率は、54・3%でした。現在、総合発展計画審議会に後期基本計画の策定を諮問しており、審議会で十分検討をおこなっていただきます。

一般質問

高野進議員



巨理中央地区工業団地

町長 エム・セテック社の白紙撤回、エムソーラー社の進出撤回、このような状態になったことは遺憾でもあり、残念でなりません。

町民に対してのお詫びについては、企業誘致対策本部の中で協議し検討していきます。

再質問 エム・セテック社に損害賠償の請求はされたのか。土地を買収して造成している。約束の履行に入っているのか、請求はできるのではないかと。

町長 工場立地協定は、県、企業、町との紳士協定であり、県と顧問弁護士に相談をしましたが、そういう請求権はないという話を聞いています。

わたり温泉と人材育成

緊急雇用創出事業は順調か

「目的に応じた雇用を推進」

問 わたり温泉鳥の海で直接雇用の緊急雇用創出事業（観光客サービス促進事業等）は順調に進んでいるか。

町長 観光客サービス促進事業については、平成21年2月から延べ21名を雇用しており、雇用途中で新しい職が見つかった方もいます。

また、新メニュー開発促進事業では、延べ7名の雇用を行っており、引き続き新メニューの開発を推進していきたいと考えています。

問 地域人材育成事業（野菜ソムリエ育成事業等）は、単なる人件費の肩代わりになっていないか。

町長 現在、ライフサポートわたりと鳥の海ふれあい市場協同組合において5名を雇用し、野菜ソムリエ等の資格取得を行い、堅実な産直施設の経営管理を目指しております。



一般質問

佐藤アヤ議員

子宮頸がんワクチンの公費助成は「来年度実施に向けて検討」

問 予防できる唯一のがんが子宮頸がんであり、検診とワクチン接種を併用すればほぼ100%の予防できるとされている。
町長 子宮頸がんワクチン接種の公費助成は、がん予防により生命を守る...



再質問 本町での対象年齢、補助率は。
町長 関係機関と連携を取りながら検討していきます。

視覚障がい者に音声コードの普及を「全国的な普及速度に併せて検討」

問 全国で認定されている視覚障がい者は30万人を超え、予備軍まで入れると164万人とも言われている。視覚障がい者の情報取得の切り札として「音声」コードが全国で普及し始めている。本町でも視覚障がい者が簡単に文字情報を得ることのできる「活字読み上げ装置」を導入してはどうか。
町長 現在、本町には視覚障がい2級以上の方が45名います。情報格差を埋める機器として、将来広く普及していく機器のひとつであると思われま...



一般質問

小野一雄議員

高齢者の所在不明者は「戸籍上100歳以上は25人」

問 100歳以上の方々の生活状況は。
町長 100歳以上の方は8人で、うち施設入所の方が3人、在宅の方が5人で全て介護保険サービスを利用しています。
再質問 戸籍上の高齢者は存在するの。
町民生活課長 100歳以上で町の戸籍上に生存している人は31人です。そのうち6人は生存が確認されましたが、25人は所在不明となっております。

役場庁舎の耐震補強工事の検討は「補強工事よりも新庁舎建設を」



昭和38年に建設された現在の役場庁舎

問 現庁舎の耐震補強工事と新庁舎の建設の検討結果はどうか。
町長 耐震診断結果に基づき耐震補強案は企画調整会議において検討した結果、現庁舎の耐震補強工事を実施した場合、コストが高く、施設もさらに狭くなり、現在以上に町民の方々が利用しづらくなるのが予想されます。
再質問 現庁舎の耐震補強工事にかかわる経費は、今後建設予定の保健福祉センターや庁舎建設の財源に充ててはどうかという意見が多く、今後庁舎建設と保健福祉センターをそれぞれ個々に建設していくのか、あるいはセットで建設していくのか、各団体の方々と議論を重ねていきます。
町長 現在、総合発展計画審議会55名で審議しています。さらには、5つの施設（保健福祉センター、役場庁舎、学校給食センター、町民会館、町民体育館）の内容等を各4カ所、中学校単位ぐらいて住民説明会をしながら進めたいと思っています。



一般質問

佐藤 實議員

上に努めています。また、劣化診断等の点検を年1回専門業者に委託し、危険と判断されれば修繕が終わるまで使用禁止の措置をとり、子どもたちの安全・安心を確保して、万全を期します。



町道 牛袋高須賀線

町道のガードレール等の補修は「年次計画により実施」

問 町管理道路歩道路肩にあるガードレール等のさびや破損状況は。町長 町道については、1級町道、2級町道、その他を含めると延長で460kmあります。車両、自転車や歩行者の安全を守るため、危険な箇所にはガードレールやフェンス等の転落防止柵を設置しています。フェンスの破損等を現時点で把握しているのは、牛袋高須賀線にお

が、平成33年度までの10年間で返済できるような国、県と調整されています。企業進出が決定されるまでは、元金、利子は一般会計から繰り入れを考えています。

問 エムソーラー巨理の進出撤回後、企業誘致対策本部を設置した。今後の企業を誘致する計画は。町長 ①県と連携した企業誘致活動を展開②ホームページによる企業誘致情報の発信③パンフレットの作成配布④企業宛にダイレクトメールの送付など誘致活動を進めていきます。

再質問 誘致する専門家、コンサルタントを雇う方法もあるが。町長 県と調整して検討していきます。



子どもたちが楽しく遊ぶ鳥の海公園

公園遊具の点検は

「職員と専門業者が実施」

問 町内の公園遊具の事故防止のため定期的な点検を実施しているのか。町長 町内には、都市公園14カ所、桜つつみ公園1カ所、開発公園17カ所、農村公園8カ所、海浜の森公園1カ所、合わせて41カ所の公園が設置されており、維持管理を行っています。管理には公園内の安全が最優先と考え、遊具の日常点検は毎月2回、職員が目視点検を行っています。都市公園等遊具の日常点検講習会に職員を参加させ、昨年度まで3人が受講し、安全に対する知識の習得と適切な維持管理についての技術向

2度の企業進出撤回の責任を

「早く企業誘致することが責務」



東京で開催された「宮城県企業立地セミナー」にて町をPR

問 苦渋の思いで先祖伝来の土地を手放した地権者の方、巨理高校の生徒など地元雇用を期待していた方への責任説明は。町長 白紙撤回の際に一堂に会した説明会で地権者の方々には、心からお詫びを申し上げました。お子さんをお持ちの保護者並びに若者に対して期待に添えなかったことは、極めて残念であり、本当に心苦しく思っています。

再質問 町民に迷惑をかけたことは事実である。形ある責任を取るべきではないか。町長 企業をできるだけ早く誘致することが私の責務であると思っています。

造成地13億円の返済計画は

「平成33年度まで延長」

問 造成するにあたり、県から無利子で4億円、民間から9億1690万円の借入、さらに年間の利息が約1375万円となるが返済計画は。町長 県からの借入金は3年間延長して、平成26年度に一括償還することからと協議中です。民間からの借入金は、23年度一括返済の予定でした



一般質問

高野孝一議員





一般質問

島田 金一 議員

さざんか号

乗合タクシー利用で効率化を

「関係者と協議して検討」



多くの方が利用する巨理駅前西口

し対策として29人乗りバス新規購入、一部区間でのフリー乗降制の導入、路線の変更やバス停の新設をしています。地域住民の利便性向上のため、さらに協議をしていきます。

問 乗合タクシーを利用して効率的に運行している事例がある。本町のような平坦地で道路の整備されているところは、循環バスより乗合タクシーの方が利便性がある。1区間一人500円として運行を考えると。

町長 町内タクシー3社との話し合いをはじめ、巨理町地域公共交通会議でも十分協議し調査検討をしていきます。

問 運行に関する経費約5000万円、利用者の利便性や町負担を考えるとどのような改善がなされ

町長 利用状況は昨年を若干上回っています。巨理町地域公共交通会議の意見内容により順次改善してきます。乗りこ

鳥の海環境改善・維持は

「今後も国・県へ要望」

問 県営かんがい排水事業柴島地区に関して、鳥の海環境改善・維持の要望は。

町長 荒浜第一排水機場の改修工事は、平成22年度から平成25年度まで計画されています。対策として、浮遊土砂の流出を抑制するため沈砂地を3カ所設置、排水機場吐き出し口と現況ミオ筋間を浚渫する予定です。

再質問 鳥の海全体のミオ筋の浚渫は。

産業観光課長 ミオ筋にたまっている粘土質の土砂を除去できないか県国へ要望しています。

再質問 鳥の海周辺の排水樋門、排水機場の施設が老朽化しているため、

新しい計画が策定されると聞いている。新しい計画は県より示されているのか。

産業観光課長 緊急経済対策として3カ所の樋門（鷺穴・舟入・橋本）を22年度、23年度で改修事業を行います。

問 排水を想定して鳥の海環境・生物調査はなされたか。

町長 現時点では調査していませんが、水性動物については、アサリやアマモの繁殖が確認されています。県に対し調査を要望していきます。

問 みやぎ環境税を鳥の海環境整備に集中利用しては。

町長 事業内容については今後詳しく検討することになっていくため、事業内容を見据えて要望します。

*ミオ筋：海の中で船の通れる水路となっている深み

「地域の課題を広範囲な議論で」

協議会設立の理解や周知は

協働のまちづくり

問 まちづくり協議会の設立状況は。

町長 吉田西部地区では設立準備会を5月に立ち上げ、吉田東部地区は設立準備会を2回開催しました。巨理地区、荒浜地区については、設立準備会の人選が終了し、9月中に開催する予定となっています。逢隈地区は区長会や各種団体長でまち

づくり協議会の理解を深めている状況です。

再質問 地域で活動している団体の目的や立場、異なる組織同士がまちづくりを進める難しさをどうとらえているのか。

町長 地域の問題、高齢者や子どもの問題など、広範囲な議論を含めた地域コミュニケーションという形で考えています。役員

だけでなく、地域全体が参画し、地域の課題と

なっている問題について解決することがこの協議会の内容となっています。町として支援をしながら進めていきます。



10月3日に開催された まちづくり協議会設立総会（吉田小学校体育館）

まちづくり協議会の対象事業は

「地域の視点で検討」

問 まちづくり協議会として取り組む対象事業はどのものに考えているのか。

町長 地域の視点で主体的な検討を行っていただき、その内容を支援していききたいと思います。

再質問 地域全体を網羅した組織の中で事業を検討しなければ、達成はできないのではないか。

町長 地域による課題、事業展開する場合についてのまとめ、そのためにも部会などの組織体を立ち上げながら地域課題を解決できる協議会にしていただければと思います。

再質問 まちづくり協議会のように、大きな事業となると広範囲で役員になる方々の負担が大きいと思われるが、無償ボランティアで対応するの

町長 協議会の構成メンバーの費用弁償は現時点で考えていませんが、今後の検討課題とさせていただきます。



一般質問

安細 隆之 議員



一般質問

鈴木高行 議員

現在の財政状況で可能か

公共ゾーン整備 「町民のコンセンサスを得て予算措置」

問 巨理駅東地域の公共ゾーンに役場庁舎、保健福祉センター、町民会館、体育館、学校給食センターなどの公共施設を整備する計画は、本町が経験したことがない一大プロジェクト事業であり、整備には今後約100億円以上の財政負担が伴うものである。

現在の町財政は、企業進出撤回による工場用地造成事業の債務13億円、一般会計、特別会計の地方債残高約200億円、



役場窓口

計画で推進します。巨理名取共立衛生処理組合の事業は平成25年操業となっており、施設の整備負担金や消防事務組合の負担金など義務的負担金が増大し、財政は大変厳しくなります。今後、債務の繰り延べや最小の経費で最大の効果が上がるように行政運営に努め事業を推進します。

役場周辺に整備する考えは

「公共用地として事業認可を受けている」

再質問 整備費用や市街地形成、事業の長期化などを考えた場合、公共ゾーンへの整備計画を変更して、現在地周辺を整備した方が住民の利便性や財政負担の軽減が図られることから事業地を

再質問 総合発展計画審議会では、現在の財政状況や公共ゾーンの事業費を含めた全体の事業計画を説明して、答申を頂くべきでは。企画財政課長 全体的な総枠の金額をとらえ、今後、部会の方でも検討させていただきます。



昭和28年に建設された保健センター

町内3駅周辺の整備は

「道路整備と案内板の設置で」

問 町民の利便性を図り町に定住者を増やしていくことや観光地までのアクセス、二酸化炭素の削減等を考えると公共交通機関であるJR及びびざんか号の接続基点となる駅周辺の整備が重要であるが、道路整備をどう進めるのか。

町長 巨理駅周辺では、駅前大通線、南町鹿島線の早期完成、東口方面は、公共ゾーンの整備に合わせ改修工事を実施した

いと考えています。逢隈駅には歩道を考えての道路拡幅改良工事、浜吉田駅では、野地流線の側溝を含めた整備を進めています。道路整備には多額の費用と時間を要することから、地域の方々のご理解とご協力をいただきながら整備をしていきます。

町長 巨理駅前には全町を網羅した内容のもの、浜吉田、逢隈駅には文化財や地域に関係する施設等の案内板を検討しています。

問 駅にエレベーターを設置しては。町長 平成21年度の巨理駅1日あたりの平均乗降者数は4424人で、整備補助対象となる5000人を下回っており、設置する際、連絡橋の補修費が多くなることなどから、今の現状では設置は難しい所です。

えんころ節や町民歌などをもっと広めては

「保存伝承し、全国に普及」

問 本町では、えんころ節全国大会を毎年1月末に開催している。運動会に歌われる町民歌、盆踊りで踊る巨理音頭がある。巨理のふるさとの歌、踊りとして子供から大人まで知っている町のPRソングとして、また、わが町の自慢の一つとしてもっと広めてはどうか。

町長 町民歌「呼んでる朝が 朝明けが」は、天恵の風土と歴史、町政の理想、発展を願う老いも若きも明るく歌える歌として、昭和50年、合併20周年を記念して制作したものです。えんころ節は、藩政時代から歌い継がれている郷土民謡です。これを保存伝承し全



受け継がれる郷土民謡（荒浜小学校児童）

国に普及するため、毎年全国大会を開催しています。地元の荒浜小4年生の児童が伝承活動に取り組み、途切れることなく受け継がれています。町主催の行事等で活用するなど、さまざまな機会を捉えて、さらに普及に努めて行きます。

一般質問

安藤美重子 議員

調査報告と町への提言

委員会調査

目標を高くし

環境基本計画の推進を

循環のまちづくりと環境モデル都市の取り組みについて、6月28日から30日、福岡県大木町と熊本県水俣市を調査した。両市町ともに「ゼロ・ウェイスト宣言」を行い、資源やエネルギーなどの無駄や浪費をなくし、ごみを限りなくゼロにして

いくという考えのもと、近い将来にごみを燃やさない、埋め立てないという目標を掲げ、ごみの分別、資源化や循環型社会の実現に取り組んでいる。本町においても、ごみ処理経費の削減、鳥の海湾の水質浄化など早急に取り組む課題が山積して

いる中、巨理町環境基本計画の推進にあたり、目標数値を具体的かつ高く設定し、住民、事業所、行政がそれぞれの責任を果たす協働での取り組みが不可欠である。

総務



福岡県大木町「おおき循環センター」を視察



山梨県甲州市「勝沼ぶどうの丘」の運営について説明を受ける

産業建設

わたり温泉鳥の海に

企業的経営手法を

わたり温泉鳥の海と同様な施設、東京都日の出町「つるつる温泉」と山梨県甲州市「勝沼ぶどうの丘」を視察した。つるつる温泉は多摩地区の山あいにある日帰り温泉施設である。運営は指定管理者制度を採用し民間に経営を委託、支配人（観光事業企業から招

致した専門家）が事業の改善、従業員の意識改革などを行う。初めは抵抗もあったが、数年後には黒字経営に転じた。勝沼ぶどうの丘は、勝沼ワインのブランドを活かし、ワインショップ、レストラン、ホテルなどの事業を多角的に経営し、相乗効果を生み出し

て収益を上げていた。今後わたり温泉鳥の海には、民間的経営手法のもと時代に即応した意識改革、コスト意識競争原理を取り入れるなど、本町の観光拠点施設として、さらなる経営改革が望まれる。

学校給食に地場産品の活用向上を

学校給食における地産地消について北海道滝川市、富良野学校給食センター、特定検診や特定保健指導について上富良野町を視察した。

滝川市は平成15年にJAや生産者、学校関係者などをつくる滝川地産地消ふるさと協議会を設立し、学校給食に地場産食

材を取り入れた「味・農・里（みのり）」給食を推進、富良野学校給食センターにおいては地場食材90%以上を活用した「ふるさと給食週間」を実施している。上富良野町は特定検診保健指導を実施するにあたり、町民の疾病の特徴や健康状態の現状と課題

を明確にし、生活習慣病を分析、特定検診、特定保健指導支援方法を取り入れている。本町においても、学校給食に地場産品の活用向上、特定検診率、特定保健指導率向上を推し進めていく必要がある。

教育福祉



北海道滝川市にて学校給食の地産地消について調査



秋田県美郷町議会の編集について研修を受ける

議会広報

題字やレイアウトを工夫

町民がより一層読みやすく、親しみやすい「議会だより」を発行するために、町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞した秋田県美郷町議会を視察調査した。「みさと議会だより」では、町民がよく見る表紙、2〜3ページなどに

読者を惹きつける工夫や議会の情報を町民に早期に伝えるため、発行期間を短くする編集体制と なっていた。本委員会は、昨年より一般質問の全項目掲載、質疑に議員名を掲載するなど紙面改善に取り組んできた。今後も題字

の工夫や目次のコンパクト化、読者を惹きつけるレイアウトの改善など住民にわかりやすく伝えられるよう、読者の視点に立った紙面づくりに努めていく必要がある。

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

No.	内容	支出金額	No.	内容	支出金額
1	大河原町議会視察来町時茶菓代	2,460円	1	議会広報調査特別委員会視察調査時謝礼	2,100円
2	巨理・山元会例会	5,000円	2	巨理地方町会総会	5,000円
3	巨理名取地区広域行政連絡協議会総会	5,000円	3	宮城県南三陸町議会視察来町時茶菓代	1,560円
4	巨理町叙勲者受章祝賀会	5,000円	4	議会運営委員会視察調査時謝礼	4,120円
7月分計 4件		17,460円	8月分計 4件		12,780円
			9月分計 1件		5,000円
			平成22年度累計 9件		35,240円

安全・安心のまち



佐藤 一郎さん

(下郡区)

先日、班内で乗用車同士の接触事故がありました。事故の原因はわかりませんが、町内には危ない交差点が多くあるのではないのでしょうか！

例えば6号線、JA逢隈支所前の変形交差点から東側に農業用水堀に並行している道路があります。6号線から東へ30mくらいの所に交差点がありますが接触事故が少なくないそうです。子ども会、班の各役員さんが何回か標識の設置を依頼したそうですが、答えは「死亡事故が起きていない」と言うことで済まされているのが現状のようです。「転ばぬ先の杖」ではないですが、安全を優先することが何よりも大事ではないでしょうか。交通事故防

止策として町ではどのように取り組んでいるのでしょうか。町民全員が交通事故から守られる対策をお願いします。

農業用水堀に防護柵として金網のフェンスが張ってあります。安全柵としては納得ですが、下の一部が錆びて穴になっている所があり、危険を感じています。「当局の担当者が町内全域の防護柵を早急に点検せよ」と言っても無理があるのは重々存じていますので各町内会長に依頼し点検をすべきと考えます。「安全・安心のまちづくり」は住民全員が参加し、地域の方々と支えあい楽しく、面白く、笑いのある日々を過ごしたいものです。



「基本を忠実に感謝の心を忘れない」をモットーに稽古に励んでいます

おおくましようねんけんどうれんせいかい 逢隈少年剣道練成会

逢隈少年剣道練成会は毎週水曜日と金曜日、逢隈海洋センター体育館にて、午後7時から8時30分まで活動をしています。日本伝統の武道でありながら、痛い…臭い…のイメージがあるのでしょうか現在9人と部員が少なくなっているのが残念です。

礼法を学び、夏冬の稽古から忍耐という心を学ぶのが剣道です。親の会の皆さんの企画により、お楽しみ会なども実施され、厳しさの中に和を重んじ、感謝の心を忘れない指導を心掛けています。

試合に勝ってもガッツポーズも許されないスポーツですが、それなりの日本古来の意味があるとのこと。そんな剣道をまず体験入部してほしいと高野先生は語っていました。

まちの ひとコマ ひ



指導者の高野善行先生
遠藤良夫先生

編集後記

河北新報の特集記事「変えよう地方議会」に全国初の議会基本条例を作った、北海道栗山町の議会の対話「もっと良い方法があるのではないか」と一度提案された議案を疑ってみるのが議会であると議長は記していた。

改革のスタートラインで「財政分析のできる議会」を目指し、議員全員が徹底して財政を学んだと言う。本町議会も来年早々の目指して、議会基本条例の制定に向けて改革の一步を踏み出したが、なんとこちらも住民の意見を踏まえ執行部と渡り合える資質を持つことが肝心である。日々勉強であるが、アンテナを高くして住民の方々の意見に今後とも耳を傾けたい。(T・S)

議会広報調査特別委員会
委員長 鞠子 幸則
副委員長 佐藤 アヤ
委員 小野 一雄
渡邊 健一
高野 孝一
鈴木 高行

議会を傍聴しませんか!!

次の定例会は12月8日からの予定です